

小学5年

国語

伝記を読もう

人物の生き方を読み取り、自分の考えを持つ

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 伝記を 読む ときに 大切な ことは、「ア 最後の ページだけ 読む」
「イ できごとを 順に 整理する」「ウ 書き手の 見方も そのまま 事実
と 考える」の どれですか。



動画で 見る
場面 3
「できごとを 順に」

- ② 「川の 水を 村に ひいた」と「すばらしい 人だ と 思う」の 一方は できごとを 述べた 文、もう一方は 書いた 人の 見方を 述べた 文です。書いた 人の 見方は どちらですか。



動画で 見る
場面 6
「できごとと 見方」

伝記を読もう

人物の生き方を読み取り、自分の考えを持つ

- ① 伝記を読むときに大切なことは、「ア 最後のページだけ読む」「イ できごとを順に整理する」「ウ 書き手の見方もそのまま事実と考える」のどれですか。

ヒント 年表のように整理すると、どうなるかな。

答え 「イ できごとを順に整理する」です。できごとを順に整理すると、その人の生き方の流れがつかめます。書き手の見方は事実と分けて読みます。

- ② 「川の水を村にひいた」と「素晴らしい人だと思う」の一方はできごとを述べた文、もう一方は書いた人の見方を述べた文です。書いた人の見方はどちらですか。

ヒント できごとを書いた文か、書いた人が思ったことを書いた文か。

答え 「素晴らしい人だと思う」です。書いた人が思ったことを述べた文なので、見方(感想)です。「川の水を村にひいた」はできごとを述べた文です。本物の伝記では、実際にあったできごとを事実として、書き手の見方と分けて読みます。